

自然科学、経営学 コーナー、ご担当者様

知の市場シリーズ

化学物質総合経営学

規制から管理そして価値創造へ

化学物質総合経営研究会【編著】

A5判・上製・480頁・本体価格 5,000円

ISBN 978-4-86345-287-9 C3340 2016年5月下旬刊行予定

日常に満ち溢れる危機を好機として捉え、
如何に価値を生み出すのか。

化学物質のもたらす健康や環境へのリスク、
企業や雇用へのリスクを管理し価値の創造に
繋げたい。

それを可能とする法律と行政のあり方につい
ての具体案を提案する。

【目次情報】

はじめに / 序章: 知の爆発から科学的方法論による戦略思考へ / 第一部: 化学物質総合管理の確立、第1章 化学物質総合管理の世界的潮流・第2章 化学物質総合管理の概念の確立・第3章 化学物質総合管理の構築に向けた各国の動き・第4章 化学物質総合管理の基本と原則 / 第二部: 化学物質総合管理に係る日本の現状と課題、第1章 日本の企業・政府・大学の活動の実態・第2章 化学物質管理に係る日本の行政と法令の実態 / 第三部: 化学物質総合管理法の提言、第1章 化学物質総合管理法の意義と内容・第2章 化学物質総合管理法の概要と解説 / おわりに

【編著者紹介】 化学物質総合経営研究会 (かがくぶっしつそうごうけいけいけんきゅうかい)

誰もが、日々、化学物質のリスクに曝され、管理の当事者として腐心している。

故に、男女を問わず18歳から72歳まで、命がけの人から余暇として楽しむ人まで、企業や官庁の経験者から消費者運動や市民運動の参画者まで、そして、弁護士や教員から労働者や学生院生まで、社会の広範な人々の衆知を結集。代表：お茶の水女子大学ライフワールド・ウォッチセンター教授 増田 優

